



2013年6月10日

GE、さらに進化した手のひらサイズの超音波探傷器 USM Go+を新発売

GE センシング&インスペクション・テクノロジーズ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：金 尚郁）非破壊検査機器営業本部では、携帯性を追求したポータブルタイプの超音波探傷器 USM Go+（ユーエスエム・ゴー・プラス）の販売を本日より開始致します。5 インチディスプレイをもった USM Go+の優れた携帯性能はそのままに、これまでのジョイスティックによる操作を4つのキーとセンサーボタンでより素早く簡単に行うことができるようになるなど、USM Go+が更に使いやすくアップグレードされました。

主な特長



- 人間工学に基づいた堅牢・軽量設計
ラバーケーシングにより本体を保護。耐塵・防浸に備えた IP67（IEC 規格）の堅牢設計。バッテリーを含めてもわずか 850g の重さで、狭い場所や立ち入りの難しい場所の検査に最適です。

- 優れた操作性
メニュー設定や設定値の調整はすべて4つのキーとセンサーボタンで行えるようになり、より操作しやすくなりました。左手でも右手でも同様に片手で操作可能です。機能キーはユーザー設定によるカスタマイズやソフトウェア機能の割り当てが可能。

- データ管理、レポート作成

測定結果は JPG または BMP 形式で、探傷条件もすべて標準 SD カード（最大 16MB）に保存し、レポート作成が可能のため、データ転送ソフトウェアやケーブル等は不要です。USB ケーブルを使用し、USM Go+本体とパソコンとの接続も可能です。

- 選べる2機種

溶接部検査用として JIS-DAC、DAC/TCG などの機能を搭載した『USM Go+ DAC』と、さらに、あらゆる検査（鋳鍛造品、複合材など）に対応するスクエアパルス、マニュアル PRF/残留エコー検出機能が追加された『USM Go+ SW』の2機種からお選びいただけます。

充実した機能

- 波形動画記録機能
- 残留エコー検出機能（特許取得技術）

- 自動しきい値追従機能
- AGC Control 機能
- 自動校正 & STB 屈折角測定機能
- JIS-DAC、DAC/TCG 機能
- DGS 機能
- Backwall 機能

主なアプリケーション

- 溶接部検査
- 鋳造・鍛造品の検査
- 複合材料の検査
- レール探傷

GE について

GE は、世界が直面している困難な課題に取り組む企業です。人材とテクノロジーを最大限活用して、インフラ構築、電力供給、運輸や医療、金融に関わるソリューションを提供しています。日本において GE は、より安全でクリーンなエネルギーの供給や、急速に進む高齢化に対応する医療サービスなどに取り組んでいます。これらの課題を解決するために、技術革新を進め、ステークホルダーと協働して、日本の再生と持続的な成長を目指しています。エジソンを創始者とする GE は、イマジネーションを大事にするとともに、実行する会社でもあります。課題解決のために行動を起こす、それが GE です。日本における GE の活動については、<http://www.ge.com/jp/> をご覧下さい。

GE センシング&インスペクション・テクノロジーズ株式会社 非破壊検査機器営業本部について

GE センシング&インスペクション・テクノロジーズ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：金尚郁）非破壊検査機器営業本部は、米ゼネラル・エレクトリック（GE）の天然資源採取機器部門である GE オイル & ガスの一部として、お客様の品質、安全を守る非破壊検査ソリューションを提供しています。モノを破壊したり 傷つけたりせずに内部の状態を検査する工業用の超音波探傷器・厚さ計、硬さ計、渦流探傷器、導電率計、X 線発生装置、自動現像機、X 線フィルム、デジタル X 線システム、工業用内視鏡、各種ソフトウェアを製造し、世界各国にて販売・修理・校正・トレーニングを実施しております。

<本件に関するお問い合わせ>

日本 GE コーポレート・コミュニケーション本部
TEL:03-5544-3847 小池